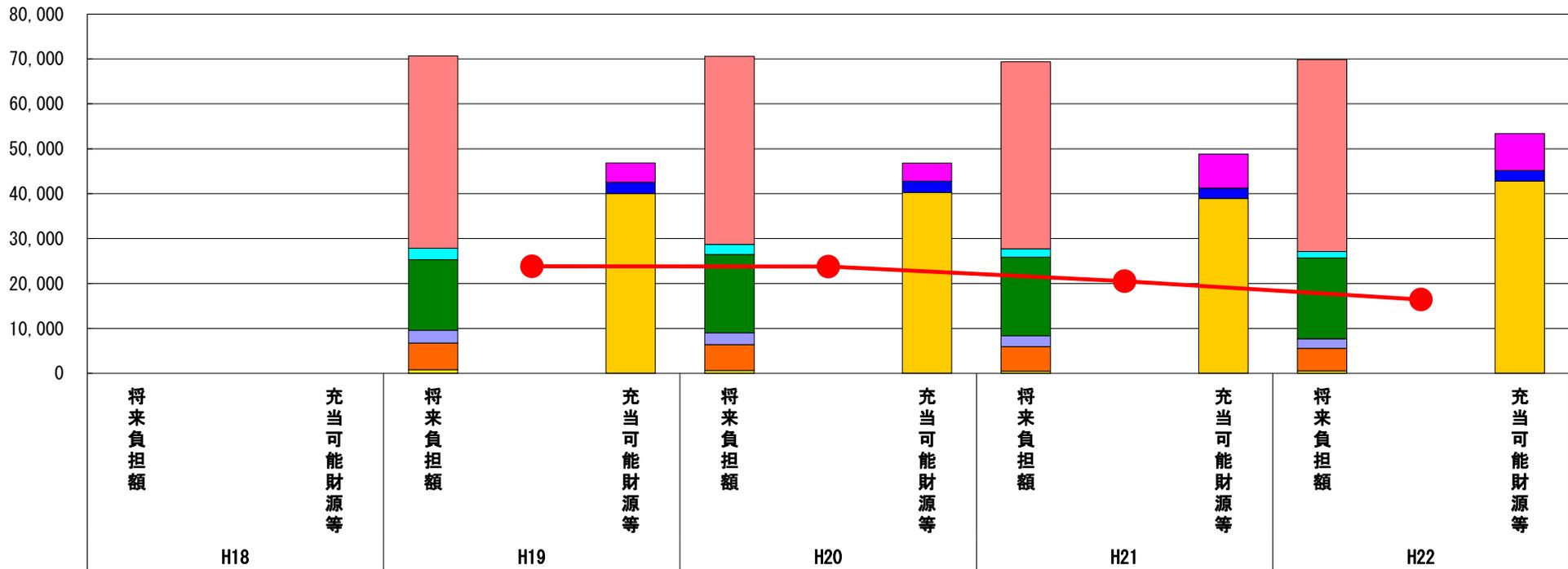


# (8) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

平成22年度

新潟県十日町市

(百万円)



分子の構造		年度	H18	H19	H20	H21	H22
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高	-	42,826	41,874	41,644	42,724	
	債務負担行為に基づく支出予定額	-	2,560	2,259	1,843	1,418	
	公営企業債等繰入見込額	-	15,699	17,439	17,531	18,000	
	組合等負担等見込額	-	2,832	2,623	2,424	2,137	
	退職手当負担見込額	-	5,974	5,788	5,442	5,030	
	設立法人等の負債額等負担見込額	-	783	604	477	533	
	連結実質赤字額	-	-	-	-	-	
	組合等連結実質赤字額負担見込額	-	-	-	-	-	
充当可能財源等 (B)	充当可能基金	-	4,309	4,035	7,617	8,279	
	充当可能特定歳入	-	2,517	2,516	2,304	2,335	
	基準財政需要額算入見込額	-	40,009	40,264	38,923	42,788	
(A) - (B)	将来負担比率の分子	-	23,839	23,772	20,517	16,440	

**分析欄**  
 平成21年度に30億円の寄附を受け基金を造成したことにより充当可能基金額が大幅に増加したこと、平成22年度から地方債残高が増加するも基準財政需要額算入見込額も連動して増加すること、職員数の減少に伴い退職手当負担見込額が減少することなど将来負担比率の分子は減少傾向にある。

※平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。